

第1回映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会会議録

- 1 開会日時 平成27年9月29日（火）午後5時54分
- 2 閉会日時 平成27年9月29日（火）午後5時57分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
1 番 佐々木雄司君 4 番 保田 守君 6 番 治徳 義明君
7 番 原田 素代君 10 番 北川 勝義君 13 番 岡崎 達義君
15 番 小田百合子君 17 番 金谷 文則君
- 5 欠席委員
な し
- 6 事務局職員出席者
議会事務局長 富山 義昭君 主 幹 黒田 未来君
- 7 協議事項 1) 委員長、副委員長の互選について
- 8 議事内容 別紙のとおり

午後 5 時 54 分 開会

○議会事務局長（富山義昭君） それではただ今から映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会の委員長、副委員長の互選を行っていただきますが、赤磐市議会会議規則第126条の規定により、互選の方法は単記無記名投票もしくは指名推選のいずれかとなっております。どちらかの方法によってまず委員長を決めていただくこととなりますが、今現在、委員長、副委員長がともにいませんので、この場合は赤磐市議会委員会条例第10条第2項の規定により、年長の委員が委員長の職務を行うとあります。この中で最年長である小田委員に委員長の職務をお願いいたします。

○委員（小田百合子君） 皆様御苦労さまです。それでは委員長の互選について、規則では単記無記名投票もしくは指名推選でということになっておりますが、いかがいたしましょうか。

○委員（佐々木雄司君） 指名推選で。

○委員（小田百合子君） 指名推選でよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員（小田百合子君） それでは、指名していただけます。

はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 小田委員長がいいと思います。

○委員（小田百合子君） よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員（北川勝義君） ちょっとよろしい。

○委員（小田百合子君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） 小田さんでええんじゃけど、せえから発案者じゃから、僕はおえんとかええとか、やられりゃあ別に構わんと思うんじゃけど、逆に言うたら発案者した、小田さんは賛成者じゃから、悪いとかいう話じゃのうて発案者の佐々木さんが委員長になるべきかなと今思うたり、その委員長になろうかという発案者の佐々木さんが小田さんがええ言うんじゃから僕はまあそれで別に問題はねえと思います。ただ、出れるときとか日程調整のことはあらかじめまたお願いせにゃあおえんということで。

○委員長（小田百合子君） それでは委員長に小田が決定いたしましたので、以後の委員会の議事進行をいたします。

それでは、副委員長の互選について、どういたしましょうか。

○委員（佐々木雄司君） 委員長。

○委員長（小田百合子君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 発案者、提案者でもありますし、小田委員長をサポートしたいと思います。副委員長に立候補したいと思います。

○委員長（小田百合子君） 佐々木委員が立候補されましたが、よろしいですか。

○委員（北川勝義君） ちょっと待って。

○委員長（小田百合子君） はい、北川委員。

○委員（北川勝義君） せっかく指名推選じゃから立候補もええんじゃけどそうじゃのうて、かえってさっき僕が言うた話じゃねえけど、小田さんが賛成者じゃったから委員長になられて、今度は提出者じゃから佐々木さんを副委員長に推薦いうのを、立候補というんじゃのうて、のがええと思う。

○委員長（小田百合子君） では私のほうから佐々木委員を副委員長に推薦してもよろしいですか。

○委員（北川勝義君） 違う違う。僕が今推薦しょんじゃから、そうしてほしいと。そうしたほうが立候補じゃねえほうがよかろう。

○委員長（小田百合子君） 皆さん、佐々木委員でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小田百合子君） では、佐々木委員よろしくをお願いします。

○副委員長（佐々木雄司君） 頑張ります。

○委員長（小田百合子君） それではこれで第1回映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会を閉会といたします。皆様御苦労さまでした。

午後5時57分 閉会